

「十三」

令和3年度 第3号

成長の機会

教頭 狩野 美智代

「一人じゃないって最強だ ～今この感動を 仲間とともに～」のテーマのもと、9月4日（土）、7日（火）の2日間にわたり運動会が行われました。コロナ禍における県の警戒レベル「ステージ3」という状況のため、今年度も保護者のみの参加とさせていただきました。生き生きと活動する生徒の姿を、地元の皆さまに見ていただけなかったことを大変残念に思います。

さて、4日の運動会当日は、朝から雨でした。降ったり止んだりという判断に困る天候でしたが、生徒たちの熱い気持ちを大切にしたいという思いと天候の回復に期待し、午後から応援合戦を決行しました。期待に反して土砂降りの中の応援合戦となりましたが、雨にも負けず、力強く応援を繰り広げる生徒たちの姿に、授業とは違うたくましい一面を見ることができました。

運動会のような、生徒が自分たちでアイデアを出し合いつくり上げていく活動は、大きな成長の機会となります。なぜなら、全てが順調に進むわけではないからです。友達と意見が合わない、自分の思いが伝わらないということは当然生じる課題です。また、うまくいかない時に、気持ちばかりが焦って辛くなることもあります。この「うまくいかないとき」こそが成長のチャンスです。団活動を進める中でリーダーとしての在り方に悩む生徒、自分の力不足に落ち込む生徒、応援の演舞が覚えられず苦勞する生徒等、うまくいかない自分と葛藤しながらも、必死に頑張ろうとする姿を見ることができました。また、そんな友達に声をかけたり協力したりと、うまくいかない状態を共有し、共にがんばろうとする姿を見ることができました。一人一人が、困難に向き合い、乗り越えようと努力する機会になったと思います。

今後も新型コロナウイルス感染症防止の対策をとりながらの活動となりますが、生徒会活動や学校行事等、生徒が自分たちで考えつくり上げる活動をとおして、更に成長することを願っています。



◆ ◆ ◆ 運動会を振り返って ◆ ◆ ◆

運動会を終えた生徒のアンケート結果から、運動会を振り返ります。

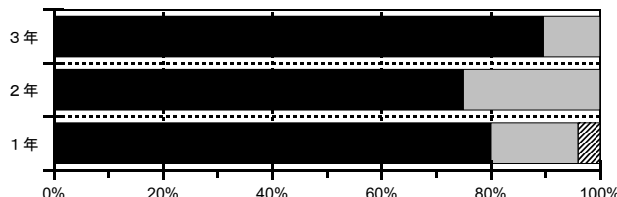
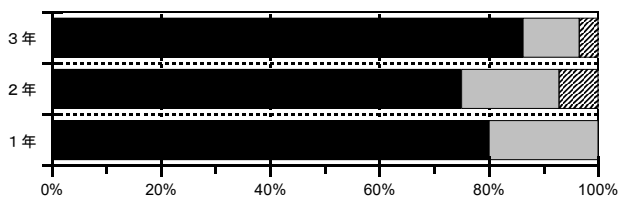
○「仲間と協力」して、運動会に楽しく参加することができた！

運動会に参加したほとんどの生徒が、「運動会に楽しく参加することができた」、「仲間と協力して活動できた」と回答しました。運動会を通して、同じ目標に向かって仲間と協力したり、励まし合ったりすることで、協働することの喜びや楽しさを味わうことができたのではないのでしょうか。

■ よくできた □ だいたいできた ▨ あまりできなかった □ まったくできなかった

1 運動会に楽しく参加することができたか。

2 仲間と協力して活動することができたか。

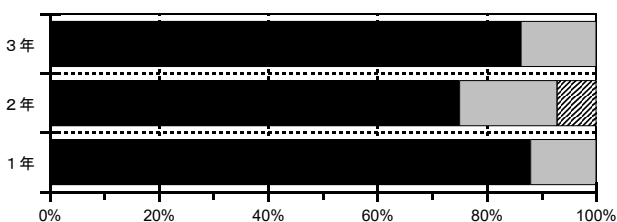


○生徒一人一人が運動会成功させるために全力で取り組んだ！

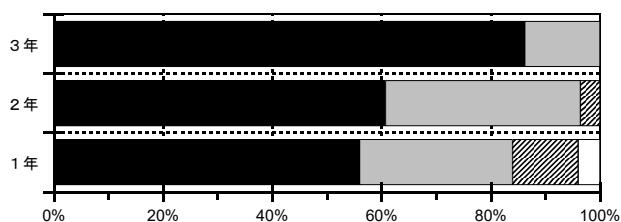
天候に恵まれず、外で思い切り活動できない中、生徒一人一人がアイデアを出し合いながら、練習や運動会本番に臨みました。当日間近まで全員そろえることができず、不安な気持ちを抱えていましたが、3年生がリーダーとなり、団をまとめようという自覚をもって活動していました。大雨の中で行われた応援合戦では、全身全霊で演技に取り組む生徒たちの姿から、最後までみんなで全力を尽くすという強い気持ちを感じ取ることができました。そして、応援を終えたどの団にも笑顔が見られ、達成感や充実感が溢れていました。後日行われた競技の部でも、チームワークを発揮し、仲間を信じて戦い抜いていました。生徒全員が「一人じゃないって最強だ」という言葉を実感した運動会になったのではないのでしょうか。



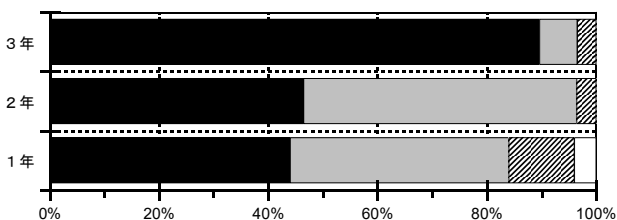
3 全力で競技種目や係活動に取り組むことができたか。



4 自分の役割を意識して、運動会前の練習や当日の準備、後始末に進んで取り組むことができたか。



5 運動会を通して、友達のよいところや頑張っているところを発見することができたか。



☆運動会スナップ写真



※ 十三中学校HPにも写真が掲載されています。